

## 構造工学分野の高度な技術者または研究者をめざす

想定される具体的な進路・職種

建設コンサルタント・大学・研究所

建設技術系コンサルタントや大学または研究所の構造工学分野においては、高度な専門知識と課題解決能力が求められます。そのため、構造システム学特殊研究、社会基盤デザイン工学特殊講義を通じて、構造工学に関する高度な専門知識を習得し、さらに研究インターシップを経験することが重要です。

● 選択科目 ● 選択必修科目 ● 必修科目

専修分野	授業科目
	<ul style="list-style-type: none"><li>● 構造システム学特殊研究 I</li><li>● 構造システム学特殊研究 II</li><li>● 構造システム学特殊研究 III</li><li>● 構造システム学特殊研究 IV</li><li>● 構造システム学特殊研究 V</li><li>● 構造システム学特殊研究 VI</li><li>● 社会基盤デザイン工学特殊講義 I</li><li>● 社会基盤デザイン工学特殊講義 II</li><li>● 研究インターシップ</li></ul>
関連科目	

※履修モデルはあくまでも一例です。

※カリキュラムは変更となる場合があります。

※記載された科目のみでは修了要件を満たしていない場合があります。履修の際は、カリキュラム表などで確認のうえ、履修をしてください。